

科目名	環境工学				
担当教員	遠藤 聡		実務授業の有無	○	
対象学科	環境測量科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	32時間
授業概要、目的、 授業の進め方	建設業界もあらゆる環境問題を業務とする分野も増えてきて、自然環境へ配慮した建設資材の開発や設計、自然環境保護を重視した事業が大幅に増加しています。環境は範囲が広いですが、建設に関わる部分だけ抽出して学習します。身近な問題をテーマに環境知識を習得しましょう。また、学習内容は、ビオトープ施工管理の資格取得も視野にいてれ構成しています。				
学習目標 (到達目標)	「2級ビオトープ施工管理」の資格合格を目指す。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	教科書はありません。配布するコピー教材を利用します。				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	生態学とは 生態学のしくみ		生態学の基本的事項を解説する。 口頭質問を行い達成度確認する。80％達成		
2	ビオトープの定義 ビオトープのタイプ		ビオトープ論について解説する。 口頭質問を行い達成度確認する。80％達成		
3	ビオトープの保全の考え方 ビオトープのタイプ		ビオトープの施工管理について解説する。 口頭質問を行い達成度確認する。80％達成		
4	ビオトープの現状・中間テスト ビオトープの保全が必要な理由		ビオトープの施工管理について解説する。 中間テストにより達成度確認 80％目標		
5	ビオトープの施工管理 施工例		ビオトープの施工管理について解説する。 口頭質問を行い達成度確認する。80％達成		
6	環境関連法規 自然環境保全法・自然公園法・自然再生推進法		各種環境関連法規について要点を解説・ 口頭質問を行い達成度確認する。80％達成		
7	環境関連法規 生物多様性基本法・種の保存法・鳥獣保護法		各種環境関連法規について要点を解説・ 口頭質問を行い達成度確認する。80％達成		
8	環境関連法規 環境影響評価法・環境基本法		各種環境関連法規について要点を解説・ 口頭質問を行い達成度確認する。80％達成		
9	環境関連法規・期末テスト 各種条約等		各種環境関連法規について要点を解説・ 口頭質問を行い達成度確認する。80％達成		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
期末試験、受講態度、中間テスト（時期は未定） 期末試験45％、中間試験45％、受講態度10％					